

成田空港の明日を、いっしょに

成田空港 第2の開港プロジェクト — 更なる機能強化 —

地域とともに、未来へはばたく空港へ。

日本の玄関口である成田空港ではいま、もう一つ新たな空港をつくる規模の事業、「更なる機能強化」が進められています。このおたよりでは、この事業が具体的にどういうものか？地域のみなさまにどのような効果をもたらすのか？工事はどのくらい進んでいるのか？といった内容をお知らせしてまいります。

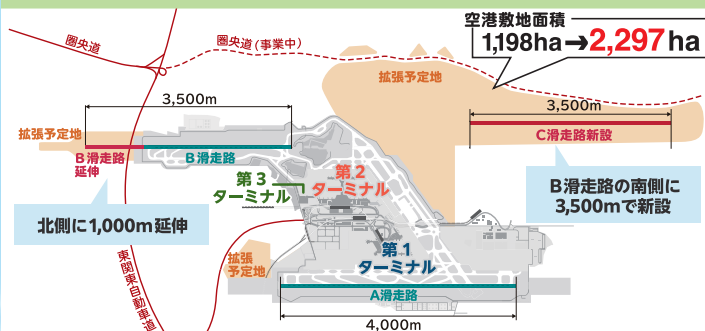
更なる機能強化はなぜ必要か — 国家プロジェクトとしての空港拡張 —

拡大する航空需要を取り込み、ヒト・モノの交流を活性化することで、**日本の国際競争力の強化や地域の活性化を図る必要があります。**

観光先進国の実現に向けて、政府目標である「2030年訪日外国人旅行者数6,000万人」の達成を目指しています。

これらを実現するためには首都圏空港における容量拡大が必要不可欠であり、特に国際線の基幹空港である成田空港が果たす役割は非常に重要です。

成田空港の滑走路の新設・延伸へ



年間発着枠を30万回*から**50万回**へ拡大
*2025年10月下旬以降は34万回に拡大

発着回数 50 万回時に期待される効果

旅客数(年間)	貨物量(年間)	空港内従業員
4,000万人 ↓ 約 7,500万人	200万t ↓ 約 300万t	4万人 ↓ 約 7万人

周辺地域で期待される効果

地元企業の成長

企業進出

地元農水産品の輸出拡大

雇用の創出

観光客の増加

空港へのアクセス交通の充実

道路ネットワークの拡充

オープンハウス(対話型説明会)を開催いたします

成田空港の更なる機能強化の内容や事業の進捗状況、今後の空港の発展と地域の発展等についての**オープンハウス(対話型説明会)を開催いたします。**

説明パネルの展示を行うほか、皆様のご質問等にお答えするとともに、ご意見等も承ります。

事前のお申込等は必要ありません。お住まいの市町村に関係なく、どなたでもお越しいただけます。

日程・場所は裏面に記載しております。

用地確保の状況

NAA が引き続き丁寧に用地交渉を行っており、2025年9月末時点で86.2%を確保しております。

	民有地	公用地	NAA 用地	計
必要面積	743ha	115ha	241ha	1,099ha
うち契約面積	約 582ha → 591 ha (78% → 79.5%)	—	—	確保率 85.3% →86.2%

※2025年7月末時点との比較。 確保率(契約済民有地+公用地+NAA 用地)

オープンハウス(対話型説明会) 日程・会場

開催日	時間帯	市町名	会場名	各会場の所在地等 詳細はこちら
10/26(日)、 27(月)、28(火)	各日 10時～16時	芝山町	芝山町役場 本庁舎1階町民ホール	
10/31(金)、11/1(土)		香取市	香取市役所 1 階ロビー	
11/14(金)、15(土)、 16(日)		多古町	多古町コミュニティプラザ 1 階展示ホール	
11/28(金)、29(土)		神崎町	神崎ふれあいプラザ 展示ホール	
11/30(日)、12/1(月)		成田市	成田市役所 本庁舎1階 市民ロビー	
12/5(金)、6(土)		栄町	ふれあいプラザさかえ ふれあいセンター 1 階 展示ロビー	
12/12(金)、13(土)		山武市	松尾交流センター 洗心館 (松尾公民館)	
12/19(金)、20(土)		横芝光町	横芝光町町民会館 大ホール	
12/21(日)			横芝光町文化会館 集会室	

2026年

1/9(金)、10(土)	各日 10時～16時	稲敷市	稲敷市役所 1 階ロビー
1/16(金)、17(土)		河内町	河内町農村環境改善センター ロビー
1/18(日)、19(月)		富里市	富里市すこやかセンター(保健センター)1 階

機能強化工事の進捗状況

更なる機能強化事業に関するウェブサイト「成田空港の明日を、いっしょに」にて、工事の進捗状況を写真でご覧いただける特設ページを新設いたしました。右にごございます二次元コードより是非ご覧ください。



進捗が気になる箇所をクリックすると・・・



工事の進捗状況の写真をご覧いただけます

詳しくは
こちら



更なる機能強化事業についてもっとお知りになりたい方は

HP

成田国際空港(株)HP「成田空港の明日を、いっしょに」<https://www.narita-kinoukyouka.jp/>

TEL

0570-000-955 (平日 9:00～17:00) ※ナビダイヤル

